

◎ 事故防止のための安全方針

☆『安全の誓い』

第一に「自分」のため 第二に「家族」のため 第三に「社会」のため
～そして結果として「会社」のため～ 私は安全に心がけます

☆『令和7年度品質方針・事故防止 全社テーマ』

よりよい物流サービスを提供するため、一人ひとりが、0（ゼロ）を観念し、
安心・信頼・信用・価値を蓄積しよう

☆『輸送の安全に関する方針』

安全は最も重要な優先事項であると認識し、安全に直結するすべてのリスクを対象として関係法令等
遵守の下、根本原因を突き止めて対策を立てると共に、継続的かつ効率的な安全管理の実現を目指す

◎ 社内への周知方法

- ・経営トップによる全管理職員を対象とした研修会の社長訓示において周知する
- ・全営業所に年度品質方針・事故防止テーマを掲示

◎ 安全方針に基づく目標（令和7年度）

- ・全社統一目標 【重大事故 0件】
- ※全社統一安全重点 【当て逃げ事故、あおり運転 0件 / 社速厳守、輪止め遵守、交通弱者最優先の励行】
- ・小牧営業所 【安全意識の蓄積で、一人の“0”から小牧の“0”へ！！】 目標2件以下
- ・浜松営業所 【かもしれない！高さ・標識・指差呼称！～周囲に気を配れる人になろう～】 目標4件以下
- ・豊田営業所 【“事故は絶対にしないぞ”の思いを確認と行動に繋げ、一人ひとりが価値を高めていこう！】 目標6件以下
- ・名古屋営業所 【一人一人が「0」を目指す意識を強く持ち、自分のベストを出し続けよう！】 目標2件以下
- ・知立営業所 【『Restart』活かす教訓、見直し動作、基本に忠実 安全職場】 目標2件以下
- ・豊明第2営業所 【安全を最優先に一人ひとりが危険予知能力のレベルを高める】 目標2件以下
- ・豊明第1営業所 【事故の撲滅！持続可能な安全管理。未来へつなぐTOYOAKEクオリティ！】 目標6件以下
- ・犬山営業所 【健康に心掛け、安心と安全を届けられる営業所になろう！】 目標4件以下

◎ 目標達成のための計画

- ・「令和7年度事故防止活動計画書」に基づいた、定期的な所内教育の実施
- ・事故発生後、原因抽出を実施の上、早急な対応策の周知を図る

◎ 安全に関する情報発信,意見交換,反省,改善方法について

- ・添乗指導計画の実施状況（内容）および効果確認が不透明であった点への改善
- ・事故防止、労働災害の抑制効果を目的としたKYT再構築（危険回避の行動目標習慣化）
- ・①右左折時の接触事故、②ホーム発着、③バックの事故事例に取り組みの焦点を当てる

◎ 安全に関する目標達成状況・事故に関する情報

- ・2024年度全社目標件数 16件 ⇒ 2024年度全社実績事故件数 35件（重大事故 0件）
- ・小牧営業所 2件（目標）⇒7件（実績）
- ・豊田営業所 6件（目標）⇒5件（実績）
- ・知立営業所 2件（目標）⇒6件（実績）
- ・豊明第1営業所 2件（目標）⇒4件（実績）
- ・自動車事故報告規則第2条に規定する事故 0件
- ・浜松営業所 2件（目標）⇒3件（実績）
- ・名古屋営業所 2件（目標）⇒5件（実績）
- ・豊明第2営業所 2件（目標）⇒0件（実績）
- ・犬山営業所 2件（目標）⇒5件（実績）



南星キャリアックス 運輸安全マネジメント組織図

